

「コロナ対策基本方針【申し合わせ事項】」の周知徹底について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より高体連バスケットボール専門部の活動にご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて代替大会を開催するにあたり、専門部といたしましてはできるだけだけの準備をして運営にあたりたいと思います。しかし、通常の大会とは異なり行き届かないところや突発的な事案が発生し対応に窮する場面も予想されます。

このような現状を踏まえ、大会の準備・実施・事後処理に至るまで参加する皆さんの安心安全を確保しつつ、かつ本大会を無事に終了させるには、特に**出場チームの生徒・スタッフ・保護者の皆様のご理解・ご協力が必要不可欠**です。

県教委・高体連事務局が定める『新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止への対応について』、会場校からの注意事項および以下に示す**【申し合わせ事項】**を遵守ください。なお今後、感染状況の変化（緩和もしくは再燃）により県教委・高体連事務局・専門部・会場校などの対応が変更になることが予想されます。各機関のHPを細目にチェックするなど情報収集に努め、大会運営にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

高体連バスケットボール専門部

【申し合わせ事項】

1 ゲーム前

- ・専門部で準備できるものには限界があるので、チームで必要なコロナ対策用品は各チームで準備すること。
- ・自分の学校や自宅を出発する前と、試合の前に必ず検温を実施すること。
- ・会場敷地内に入る際には、マスクを必ず着用すること（ウォーミングアップ・試合出場時を除く）。
- ・生徒送迎のための保護者の敷地内への進入は認める。しかし、終日駐車することは禁止する。保護者が待機できる場所は準備できない。
- ・会場への到着はゲーム開始の一時間半前くらいとし、会場校の指示する場所で更衣・休息・待機をすること。
- ・到着後、本部に**体調チェック表（様式2）**を提出すること。
- ・全国的にコロナ対策用品が不足し入手が困難な状況が続いている。特に消毒液についても専門部で十分な準備ができない。ゲーム・更衣・休息を取るためなどに

使用した場所（控室・ベンチなど）の消毒を、チームで持参した消毒液で対応していただくことがあるので協力をお願いしたい。

- ・ハーフタイムのコートを使ったウォーミングアップは禁止とする。雨天時の場合も同様とする。
- ・前ゲーム終了後、消毒が終わった後にフロアに入ること（ゲームとゲームの間は15分取ります）。

2 ゲーム中

・無観客試合のため、エントリー外の生徒・保護者・一般の方のフロアやギャラリーでの観戦を禁止する。

ただし、ベンチに入れなかった三年生が若干名いる場合と、ビデオ撮影する生徒（※学年不問）についてはギャラリーへの出入りと撮影を認める。

- ・フロアに入れるのは、大会役員・来賓・エントリー選手・スタッフ・T0 およびCK等の補助員・審判員・許可を受けたメディアおよび学校写真撮影関係者とする。
- ・スタッフ・出場機会を待つ選手は必ずマスクを着用し、椅子に余裕があれば間隔を置いて座ること。
- ・ベンチでの応援は拍手のみとし、大きな声による指示や応援は自粛すること。
- ・ゲーム中の不必要な身体接触（握手・肩を組む・ハイタッチなど）は、飛沫感染の恐れがあるので意識して避ける。指導者は事前の注意喚起を徹底すること。
- ・T0 とCK は当該チームから4名ずつ出して行う。しかし、出すことが不可能な少数チームもあるので、一方のチームがそのすべてを担当したり、前後のチームから協力をするなどの依頼をする場合がある。
- ・審判は、各学校の帯同と高体連所属の審判員で行う（※ その日に、一人が二試合連続や二試合以上を担当する、アクシデントにより途中交代するなどもあり得る）。
- ・持ち寄った試合球は、当該チームがハーフタイム時に消毒する。

3 ゲーム後

- ・自チームの椅子（交代席・T0 やCK 席を含）とT0 やCK 用具の消毒を行う。
- ・その日の試合が終了したチームは、更衣などで使った部屋なども消毒し、終了後は速やかに帰宅すること。ただし全試合が終了し、会場撤去に会場校の協力依頼があった場合は例外とする。
- ・最終日の男子準決勝終了後に男女の3位の表彰を、男子決勝終了後に男女の1位と2位の表彰を行う。